

子育て世帯の方へ 幼児2人同乗用(3人乗り) 電動自転車を出します

子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、幼児2人同乗用(3人乗り)電動自転車を貸し出します。

▼対象 4月1日現在で次の要件を全て満たす方①満16歳以上で市内在住②1歳以上6歳未満の子どもを2人以上養育している③自転車の適正な保管場所を確保できる④市税と認可保育園の保育料を滞納していない

▼仕様と台数 幼児2人同乗基準適合車。内装3段変速電動アシスト付き。20台(抽選)▼利用期間 12カ月以内(1カ月単位)▼費用 無料(自転車の点検・整備・修理費用と自転車返却時の第2種TSMマーク貼付費用は、利用者負担)▼申込み 市ホームページ、子育て支援課、各子育て支援センター、綾南保育園、大上保育園、中央公民館、各地区センター、寺尾いずみ会



館、南部ふれあい会館、綾北福祉会館、各児童館にある市幼児2人同乗用自転車レンタル事業実施要綱や利用規約を読み、申請書に記入。添付書類とともに1月16日～2月7日に〒252-11192(住所不要)同課へ郵送か直接(1世帯1通のみ)▼貸出条件 3月14日(金)・16日(日)に開催予定の市が主催する自転車安全運転講習会への参加後(案内)▼同課 ☎70・5664

大和・あやせ就職面接会

正社員として就職するチャンスです。



2月5日(水)13時30分～16時(受け付けは13時～15時30分)、大和市保健福祉センター(同市鶴間)で「大和・あやせ就職面接会」を開催します。

求職者(今年3月に新規に大学などを卒業する方や高校卒業見込みの方を含む)対象。履歴書持参。会場、大和市内の企業約24社が参加します。

正社員として採用し、育成することを目指す。求職者が一堂に集まる就職面接会で、大和市内の企業約24社が参加します。

求職活動をレベルアップ 就活力アップセミナー



1月28日(火)14時～16時、市役所事務棟1階J1-1会議室で就活力アップセミナーを開催します。効果的な応募書類の作成方法や面接の心得を習得します。

求職活動のレベルアップを希望する方対象。定員20人(申込順)。ジョブスポットあやせ(市役所1階)にある申込書に記入し、1月27日までにジョブスポットあやせへ直接か電話 ☎76・0986。

くらしの消費生活相談

原野商法の二次被害に注意

値上がりしがほとんど見込めないような山林を将来値上がりすると偽って販売する「原野商法」の被害と相談が多発しましたが、最近では被害者に「その土地を売却してあげる」と持ちかけ、整地や測量などの新たな契約を結ばせる二次被害が増えています。

『将来値上がりする』と言われ、40年ほど前に600万円で購入した山林がある。半月ほど前に業者から『その土地を売りたい人がいるので売って欲しい。売るには雑草を取り除き、整地する必要がある』と電話があり、実際に購入希望者名義の『買付証明書』も見せられた。すっかり信用して、整地代を30万円払った。いつまでたっても土地は売れず、そのうち業者と連絡がとれなくなった。

この事例のように、買付証明書を見せて買い手がいるように見せかけ、信用させた上で契約させる原野商法の二次被害の相談が増加しています。業者の話をするのみにせず、公的機関に土地の現況を確認するなど、契約は慎重に判断し、不要であればきっぱり断りましょう。

困ったときは、消費生活センターに相談してください。

同センター ☎70・3335。

きらめき市民活動

まちかど特派員
レポート 吉江 旭



綾瀬菊花会

岡田
☎78・7854



▲岡田会長

菊は日本を象徴する花です。多くの人に愛される花といえるでしょう。

今回は、菊を育て続けて半世紀の歴史を刻んだ「綾瀬菊花会」を紹介します。

11月上旬、取材で訪れた場所は、市役所1階市民ホール。15周年を迎えた「あやせ文化芸術祭」で、同会が菊花展を開催している会場です。会長の岡田秀磨さんに、活動の目的や内容、これからの抱負などをお聞きしました。

設立は昭和39年で、約50年の活動年数になります。設立のきっかけは、菊の花を多くの人に見てもらいたかったからとのことでした。

会員数は25人で、男性が22人、女性が3人となっています。

菊花愛好者を増やすとともに栽培技術の向上に努め、市民の生涯学習や環境美化に貢献することを目的に、市内小学校での出前教室などを行っています。

終始笑顔で取材に応じる



▲菊花展

岡田会長は、幼い頃から菊に親しみ、現在自宅では約70鉢分を育てているとのこと。差し上げた苗から立派な花を育ててもらったことが思い出せると、目を細めて語る表情に、花を愛する人の本懐を知らされた感じがしました。

菊花展の会場いっぱいには並べられた111鉢の菊花は、厳しい審査の結果選ばれたものばかり。素晴らしい一言に尽きます。

「菊花作りは仕事や家庭、精神の源になる」と言い切る岡田会長と会員の皆さんが、ますますの活躍に期待します。